

(A)女性の活躍推進「きらり」賞

下記の項目で該当する場合は□にチェックをお願いします。

※表彰対象は①、②のチェック数が、左側チェック欄（制度や取り組みがある）5個以上、右側チェック欄（取り組み実績がある）1個以上あるものとなります。

※③、④については、独自取り組みや受賞歴がある場合は、加算ポイントとなります。

【添付書類】

1. 就業規則の写し

労働基準監督署の受付印があるものに限ります。

2. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく事業主行動計画があれば、その内容がわかるもの（策定していなければ添付の必要はありません。）

3. チェックした項目の取組状況が確認できる書面

（会社概要パンフレット他、社内内規や回覧文書の写しや、その実績のわかるもの。）

就業規則・事業主行動計画より確認できる場合は重複して添付する必要はありません。）

チェックを付けた取り組み内容について、具体的な内容を別紙「応募用紙」に記載してください。

①女性の能力活用

取り組み内容	チェック欄	
性別により評価することなく、能力主義的な人事管理を徹底している （役員や管理職など、方針決定過程における役職に女性登用がある） ※役員や管理職については、様式1（取組状況表）記載の説明参照	女性役職がいる ☐	—
業務に必要な知識や能力、資格取得のための教育や研修を、性別に関係なく受講できる制度があり、受講支援を行っている ※受講料の補助、資格試験の受験を業務として認める など	制度がある ☐	支援実績がある ☐
人事担当者などが女性活用に関するセミナー等に参加し、情報収集や他事業所との情報交換を行っている	行っている ☐	—
ライフステージに応じた健康支援（育児休暇等）制度がある ※産休、育休、不妊治療のための休暇、生理休暇など	制度がある ☐	取得実績がある ☐

②女性の職域拡大

取り組み内容	チェック欄	
作業方法の見直しや使いやすい器具の導入など、誰でも能力を発揮できる職場作りに取り組んでいる	取り組んでいる ☐	—
事業所内外において、各種ハラスメント等に対応する相談窓口がある ※相談窓口の社内・社外の別について、別紙・応募用紙に記載	窓口がある ☐	—
女性が少ない職場・職種への女性従業員の採用や配置を行っている	行っている ☐	—
仕事と家庭を両立するための制度を充実させている ※在宅勤務の導入、子の看護休暇、育児や介護のための短時間勤務制度など	制度がある ☐	取得実績がある ☐
①②合計チェック数		個 個

③、④の記載があれば、内容を確認の上チェックする。

③その他女性活躍推進に伴う独自の取り組み

取り組み内容	チェック欄
①②以外で独自で取り組んでいるもの	取り組みがある ☐ —

④各制度の登録・認定・表彰歴

取り組み内容	チェック欄
(例) えるぼし・「みえの働き方改革推進企業」など	表彰歴等がある ☐ —

ここから下は記入しないでください。

【審査用】

採点集計（①～④のチェック数）

チェック数（左側） 個 チェック数（右側） 個

※表彰対象は、チェック数（左側） 5 個以上、チェック数（右側） 1 個以上あるもの

結 果 表彰する 表彰しない